

貴船地区社会福祉協議会
第一回いきいきサロンの様子
(R5・4・22)



貴船地区社会福祉協議会では、今年度第一回目のいきいきサロンを社会福祉センター2F和室を利用し開催しました。春らしい好天気に恵まれ、貴船地域から25名が参加されました。このサロンは今年で十年目を迎え、会員数32人で平均年令80.7歳となります。午後一時半から全員で健康体操を行い、次いで地区協議会長から世の中の動き、健康維持などの情報を提供しました。この日が今年度のスタートとなることから、社会福祉協議会の笹井課長に特別講話をお願いし、「幸せ」の研究と題して、幸せを感じる努力とか前向きに物事をとらえることなどユニークな切り口で、納得感のあるお話をしていただきました。その後、講師を囲んで茶話会を開き、最後は、参加者全員で童謡を歌つて、次回開催日程をお知らせして散会しました。皆さん、このサロンを楽しめた様子を見て、次も楽しい企画を考えたいと思います。

（内山和章）

環境・防災対策部会



河村和秀

昨年度は、市役所前広場にて、「SDGsな中東地区のまち～未来の暮らし体験～」を開催し、意識づけと大きな成果を得ました。

本年度は更に、防災危機管理課の発行によります「高潮ハザードマップ」を元に避難行動等を見直していきたいと考えております。

早速、本部会においては、令和5年5月25日まち協事務局にて、「高潮ハザードマップの使い方」と題して、綿末しのぶ講師にお話を頂きました。15名が参加し、解り易い説明会でした。

今後も、多くの方に知って頂きたいと思ふ下記要領にて講演して頂きます。

また、熊本地震7年目になります。本部会の活動の一環として「すがるの里・語りと交流プログラム」「旧東海大学阿蘇キャンパスの見学」「熊本城の復興状況」など体感を通して、地震について学び研修して参ります。

中東地区まちづくり協議会で避難訓練をしたいと検討中です。その時は是非、参加してくださいますようお願い申し上げます。

SDGs第2弾 下関市高潮ハザードマップの見方・利用の仕方

日時：令和5年9月3日(日) 午後2時～

場所：下関市生涯学習プラザ 宙のホール(2F)

申込先：中東地区まちづくり協議会事務局
電話・FAX：083-250-8380 (月・水・金 9:00～14:00)

このまちにこの人NO.9 唐戸まちの保健室

最近、唐戸にオープンした「唐戸まちの保健室」です。店長 長山順太氏に話を聞きました。

設備は、整骨院などで使う本格的な機械ばかりです。様々なマッサージ機が月額2,200円で毎日使って、来店時に体重や血圧を測定し、データで管理するので「まちの保健室」と命名しています。

お試し無料なので、一度、体感してみてはいかがですか？

（取材 佐々木）

